

講義名	金融特論		
科目区分	特論科目		
担当教員	羽森 直子		
開講期・曜日・時限	後期 火曜日 5時限		
	2018年度 大学院(修士課程) 修士課程(修士論文作成コース) / 2017年度 大学院(修士課程) 修士課程(修士論文作成コース) / 2016年度 大学院(修士課程) 修士課程(修士論文作成コース) / 2015年度 大学院(修士課程) 修士課程(修士論文作成コース)		
履修開始年次	1年生	単位数	2
		講義コード	25501

### 主題と概要

経済学の中の金融論という分野について講義を行う。

### 到達目標

学生は、金融の基本的な事項と経済モデルを理解することができる。また、日本の金融機関、中央銀行とその金融政策についても知識を得ることができる。

### 提出課題

レポートを提出していただくかもしれません。

### 評価の基準

毎回実施する復習テストの成績に基づいて評価する。

### 履修にあたっての注意・助言他

初歩的なミクロ経済学、マクロ経済学の知識があった方が望ましい。

### 教科書

.使用しません。.

### プリント資料及び参考文献

適時配布、紹介します。

### 授業計画

1. 授業の狙いと進め方
2. 金融仲介機関(1)
3. 金融仲介機関(2)
4. 家計の金融活動
5. 企業の金融活動(1)
6. 企業の金融活動(2)
7. マクロ経済の指標
8. 金融政策の経済モデル(1):古典派モデル
9. 金融政策の経済モデル(2):ケインズ派モデル
10. 中央銀行と金融政策
11. 金融政策のフレームワークと波及メカニズム
12. 日本銀行の金融政策手段
13. 日本銀行の金融政策運営(1)
14. 日本銀行の金融政策運営(2)
15. 総復習

### 予習・復習

毎回復習テストを実施しますので、各回の講義ノートの復習とテスト勉強を行ってください。

### 備考